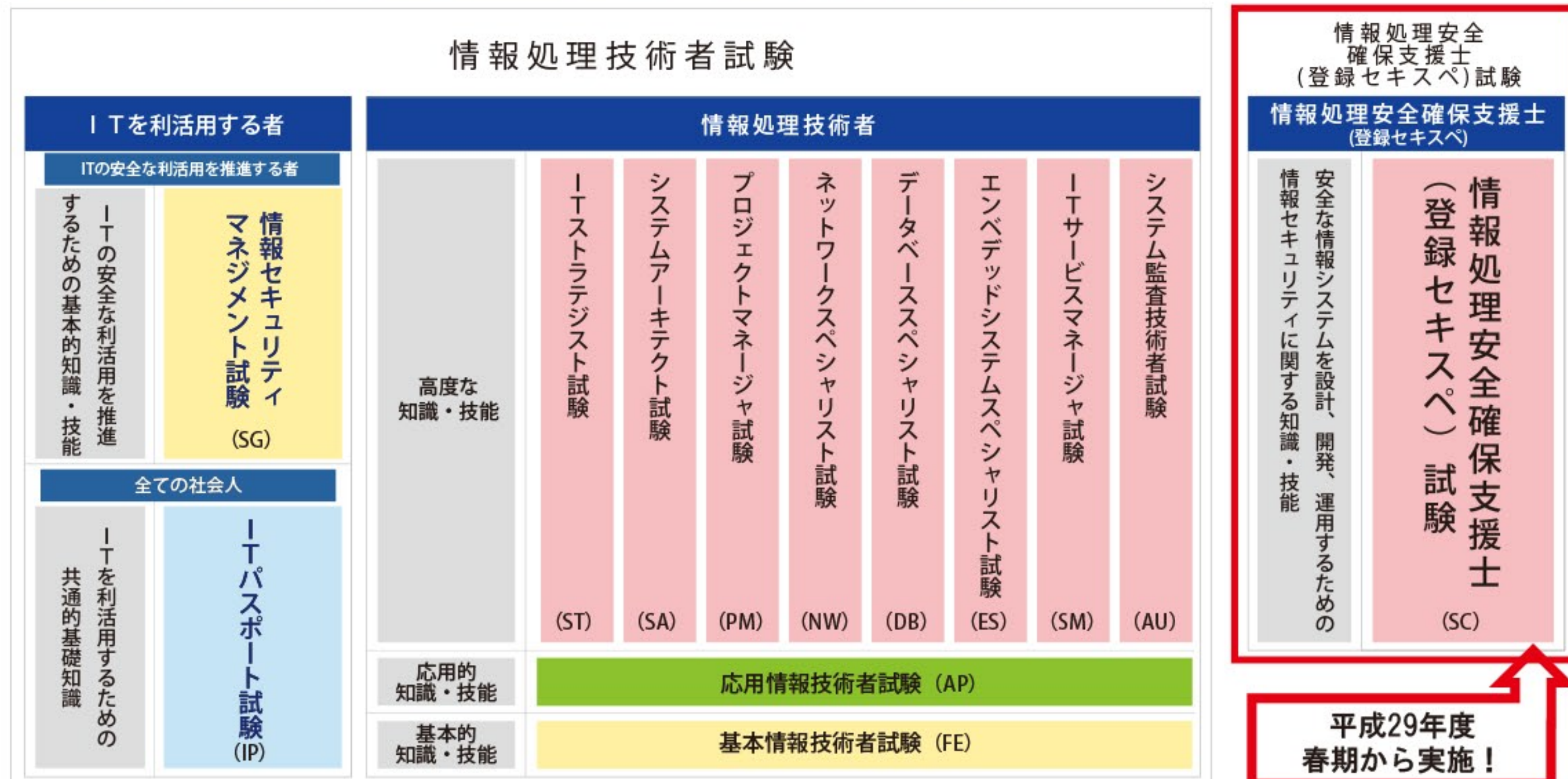


サイバーセキュリティのプロフェッショナル！ 新国家資格 情報処理安全確保支援士 (登録セキスぺ)

国家試験 情報処理安全確保支援士(登録セキスぺ)試験

平成29年度の応募者数48,000人超！年2回(4月、10月)実施！



- ・ 情報システムや組織に対する脅威や脆弱性を評価し、技術面・管理面での有効な対策を遂行できるセキュリティエンジニアや情報システム管理者を目指す方に最適
- ・ これまで実施していた「情報セキュリティスペシャリスト試験」と同出題範囲・同レベルで実施
- ・ 合格者には、情報セキュリティに関する知識・技能を有する者として、経済産業大臣から合格証書を交付!

さらに登録することによって、独占的に「情報処理安全確保支援士」資格名称を使用可能！
継続的な講習受講義務があり、最新の知識・技術を維持



サイバーセキュリティ分野初の国家資格！
情報処理安全確保支援士(登録セキスぺ)

登録者数
9,181名※
※2018年4月1日現在

- ・ サイバーセキュリティに関する実践的な知識・技能を有する者として国に登録する国家資格
- ・ 企業における安全な情報システムの設計・運用・開発を支援、サイバーセキュリティ対策の指導・助言を実施

制度の特徴

①人材の質の担保

- ・ 「情報セキュリティスペシャリスト試験」をベースとした新たな試験に合格した者を登録
- ・ 継続的な講習受講義務により、最新の知識・技能を維持

③人材活用の安心感

- ・ 国家資格として厳格な秘密保持義務、信用失墜行為の禁止義務

②人材の見える化

- ・ 資格保持者のみ資格名称を使用可能
- ・ 登録簿の整備・登録情報の公開(希望しない者を除く)

登録セキスぺ 経過措置期間は2018年8月19日(日)まで!

旧試験「情報セキュリティスペシャリスト試験」・「テクニカルエンジニア(情報セキュリティ)試験」の合格者は、2018年8月19日(日)まで登録申請が可能です。※期日を過ぎた場合は、改めて登録セキスぺ試験の合格が必要となります。

詳細はこちらから

制度 (<https://www.ipa.go.jp/siensi/>)



試験 (<https://www.jitec.ipa.go.jp>)

